

## 1 計画策定の背景と目的

- ▶ 全国の刑法犯検挙人員が平成16年をピークに減少を続けている一方、検挙人員に占める再犯者数の割合は上昇を続け、令和2年には過去最高となる49.1%を記録し、検挙者の2人に1人が再犯者という状況です。
- ▶ 平成28年12月、「再犯防止推進法」(以下「法」という。)が制定、施行され、市町村においても、再犯の防止等に関する施策の推進に関する計画の策定に努めることとされました。
- ▶ 本市においても、同法の趣旨をふまえ、再犯防止を推進することにより、市民の犯罪被害を防止し誰もが安全・安心に暮らすことができる地域社会の実現を目的として本計画を策定します。



## 2 計画の位置づけ

本計画は、「誰もが支えあいみんなが安心して暮らせるまちづくり」を基本理念とする一関市地域福祉計画を上位計画とし、再犯防止推進法第8条第1項に基づく「地方再犯防止推進計画」として策定します。

## 3 計画期間

令和6年度から令和7年度までの2年間とします。ただし、社会情勢の変化や国や県の計画の見直しを踏まえ、必要に応じ見直しを行います。

## 4 再犯防止施策の対象者

犯罪をした者、非行少年若しくは非行少年であった者(以下「犯罪をした者等」とします。「犯罪をした者等」には、刑務所等の矯正施設出所者だけでなく、保護観察対象者や刑の執行が猶予された人なども含みます。

## 5 重点課題

- ① 就労・住居の確保
- ② 保健医療・福祉サービス利用の促進
- ③ 学校等と連携した修学支援の実施
- ④ 民間協力者の活動の促進等、広報・啓発活動の推進
- ⑤ 国・県・民間団体等との連携強化

## 6 施策の展開

### 1 就労・住居の確保

#### ◆ 現状と課題

再犯者の中には、再犯時に無職だった者や、刑事施設等を所出した後適当な帰住先を持たなかった者が多く、犯罪をした者等の就労と住居の確保は、再犯防止のため重要な課題となっています。

#### ◆ 具体的取組の例

- ・関係機関との連携強化による就職支援の充実
- ・生活困窮者への生活相談、継続的な就労指導
- ・矯正就労支援情報や協力雇用主制度の周知
- ・低所得者等への市営住宅提供
- ・住宅セーフティネット制度の周知および促進
- ・住居確保給付金の支給による支援

### 2 保健医療・福祉サービス利用の促進

#### ◆ 現状と課題

犯罪をした者等は、困窮や住居、障がい、高齢、社会的孤立等の複合的な課題を有していることが多く、再犯防止にあたっては、各分野の専門機関が連携して支援していく必要があります。

#### ◆ 具体的取組の例

- ・民生、児童委員による福祉サービス利用促進
- ・地域包括支援センターによる高齢者の総合的支援
- ・障がい者相談員による障がい者福祉の相談支援
- ・生活困窮者に対する自立支援、医療扶助認定
- ・アルコールや薬物依存、こころの健康の啓発および相談支援

### 3 学校等と連携した就学支援の実施

#### ◆ 現状と課題

一般的な高等学校等への進学率に対し、入所受刑者の高等学校等への進学率は低く、様々な問題を抱える少年等が学習機会から遠ざかることがないよう、関係機関等が連携して対応する必要があります。

#### ◆ 具体的取組の例

- ・児童生徒就学援助事業および奨学金の貸付
- ・スクールカウンセラー等による教育相談体制の充実
- ・「一関子ども悩みごと相談電話」の設置および周知
- ・補導員の街頭巡回、少年相談による非行防止
- ・「一関こどもセンター」の設置による子育て支援、相談及び情報発信の充実

### 4 民間協力者の活動の促進等、広報・啓発活動の推進

#### ◆ 現状と課題

地域の再犯防止を支える民間ボランティアについて、高齢化や担い手不足が進んでおり、再犯防止活動の体制確保に向け、活動の支援や地域住民に対する活動内容の広報・啓発の推進が必要となっています。

#### ◆ 具体的取組の例

- ・保護司会、更生保護協会の運営費補助
- ・更生保護サポートセンターへの市有施設提供
- ・更生保護ボランティア団体の活動周知、理解促進
- ・更生保護ボランティア等の人材確保支援
- ・防犯協会等の防犯ボランティア活動支援

### 5 国・県・関連機関及び団体等との連携強化

#### ◆ 現状と課題

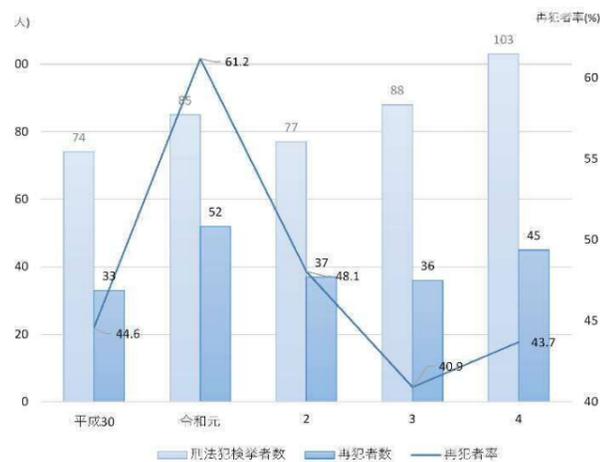
犯罪をした者等への支援は、国と地方公共団体がそれぞれの枠組みの中で実施しているところですが、互いに連携し、一体となって切れ目のない支援を行っていく必要があります。

#### ◆ 具体的取組の例

- ・関係機関および団体との情報共有、啓発活動の共同推進
- ・関連機関および団体による、官民一体となった“社会を明るくする運動”の実施
- ・更生保護団体主催の研修会等の共催、後援および職員の積極的参加

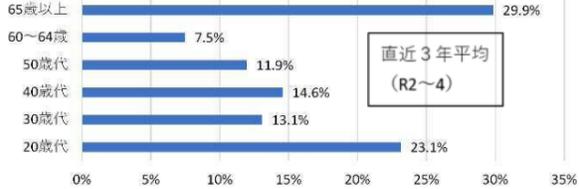
## 【一関市の状況】

### ▽ 本市の刑法犯検挙者中の再犯者及び再犯者率



- ・再犯者率は全国平均を下回っているものの、5年平均で47.7%と刑法犯の半数近くを再犯者が占める。
- ・刑法犯検挙人員の総数は、近年増加傾向

### ▽ 犯行時の年齢別検挙人員



・犯行時の年齢別検挙人員は、65歳以上が最も多く、次いで20歳代が多い傾向にある。

### ▽ 刑法犯 罪種別検挙人員



・罪種別検挙人員は、窃盗犯が最も多く、全体の約半数を占める。